**堺市バリアフリー基本構想策定の際に検討した地区**

【地区別状況】

|  |  |
| --- | --- |
| ①地区名 | JR百舌鳥駅周辺地区 |
| ②基本構想策定時期 | 未策定　※平成27年度（2015年度）基本構想策定の際の候補地区 |
| ③地区選定理由 | ○乗降客数3,000人以上の駅（特定旅客施設）及び区役所  ○堺市交通バリアフリー基本構想での策定地区を除いた地区  ○地区内に主な特別特定建築物（特定旅客施設を含む。）が３以上所在する地区（新規整備対象候補地区）（5）  ○市の重点施策がある地区 |
| ④基礎情報 | 【1日平均乗降客数】  （平成25年度）8,062人⇒（平成30年度）7,776人  【地区特性（平成27年度当時）】  ○主な特別特定建築物等が５施設（堺支援学校等）と比較的少ない。  ○堺市博物館、中央図書館など広域からの利用が見込まれる。  ○乗降客数が比較的少ない。  ○世界文化遺産登録が決定すれば地区の交流人口増が見込まれる。  【令和元年度の特定道路指定延長の状況】  1.32㎞（うち、未整備区間0.92㎞） |
| ⑤基本構想策定当時の課題 | （未策定） |
| ⑥備考 | 堺市立健康福祉プラザの最寄り駅のひとつとなっている。（1.4km） |

|  |  |
| --- | --- |
| ①地区名 | JR浅香駅周辺地区 |
| ②基本構想策定時期 | 未策定　※平成27年度（2015年度）基本構想策定の際の候補地区 |
| ③地区選定理由 | ○乗降客数3,000人以上の駅（特定旅客施設）及び区役所  ○堺市交通バリアフリー基本構想での策定地区を除いた地区  ○地区内に主な特別特定建築物（特定旅客施設を含む。）が３以上所在する地区（新規整備対象候補地区）（3） |
| ④基礎情報 | 【1日平均乗降客数】  （平成25年度）4,738人⇒（平成30年度）4,444人  【地区特性（平成27年度当時）】  ○主な特別特定建築物が３施設と少ない。  ○乗降客数が百舌鳥八幡駅に次いで少ない。  【令和元年度の特定道路指定延長の状況】  指定対象経路なし |
| ⑤基本構想策定当時の課題 | （未策定） |

|  |  |
| --- | --- |
| ①地区名 | 美原区役所周辺地区 |
| ②基本構想策定時期 | 未策定　※平成27年度（2015年度）基本構想策定の際の候補地区 |
| ③地区選定理由 | ○乗降客数3,000人以上の駅（特定旅客施設）及び区役所  ○堺市交通バリアフリー基本構想での策定地区を除いた地区  ○地区内に主な特別特定建築物（特定旅客施設を含む。）が３以上所在する地区（新規整備対象候補地区）（10）  ○地区のバランス及び上位計画の位置づけがある地区 |
| ④基礎情報 | 【1日平均乗降客数】  該当なし  【地区特性（平成27年度当時）】  ○特別特定建築物が多数所在するうえ、特に公共施設が多く所在している。  ○既に地区の中核となる区役所等が新設のためバリアフリー化済  ○鉄道駅がなく施設間移動のみの利用者に限られる。また、鉄道駅がないという地区の特性上、車による施設利用者が多い。  ○都市計画マスタープランにおいて、都市拠点の位置づけがある。  【令和元年度の特定道路指定延長の状況】  指定対象経路なし |
| ⑤基本構想策定当時の課題 | （未策定） |

|  |  |
| --- | --- |
| ①地区名 | 南海高野線百舌鳥八幡駅周辺地区 |
| ②基本構想策定時期 | 未策定　※平成27年度（2015年度）基本構想策定の際の候補地区 |
| ③地区選定理由 | ○乗降客数3,000人以上の駅（特定旅客施設）及び区役所  ○堺市交通バリアフリー基本構想での策定地区を除いた地区 |
| ④基礎情報 | 【1日平均乗降客数】  （平成25年度）4,229人⇒（平成30年度）4,530人  【地区特性（平成27年度当時）】  ○主な特別特定建築物が２施設と少ない。  ○乗降客数が平成27年度の候補地区となった５駅で最も少ない。  【令和元年度の特定道路指定延長の状況】  指定対象経路なし |
| ⑤基本構想策定当時の課題 | （未策定） |